



本年度も様々なジャンルから魅力ある講座をお届けします

待望の春の訪れとともに令和7年度の講座がスタートします。本年度は戦後80年にちなんだ歴史講座のほか、受講者から提案あったAIなど最新のテーマや「俳句のまち」石狩としての初心者向け俳句講座など、様々なジャンルから魅力のある講座を企画しました。人生100年時代。より豊かで充実した人生を過ごすための生涯学習を目指しスタッフ一同頑張りますので多くの皆様に受講いただくことを心から願っております。(令和7年度の講座についてはホームページまたはカラー版年間講座一覧をご覧ください)

主催講座のご案内 (4月~6月)



講座1 「パレスチナを中心とした難民問題の実情」

☆教養・文化コース

- 講師 猫塚 義夫 北海道パレスチナ医療奉仕団団長・医師
 第1回 「ガザ地区の現状と人々の生活」
 日時 4月17日(木) 10:30~12:00
 第2回 「ヨルダン川西岸等におけるパレスチナ社会の実情」
 日時 4月24日(木) 10:30~12:00
 場所 石狩市花川北コミュニティセンター



◇2008年のイスラエルによるパレスチナへの攻撃をきっかけに、これまで長きにわたりパレスチナの難民キャンプへの医療支援を行ってきた北海道パレスチナ医療奉仕団の団長から、パレスチナ人の日常生活を通じた難民の実態のほか、ガザやヨルダン川西岸で生じている現地の実情などについて報告を受け、国際社会が憂慮するパレスチナ問題への理解を深めます。

講座2 「アイヌもやもや」

☆教養・文化コース

- 講師 北原 モコットゥナシ 北海道大学アイヌ・先住民研究センター教授
 第1回 「アイヌのもやもやを知る」
 日時 4月23日(水) 10:30~12:00
 第2回 「シサムのもやもやを知る」
 日時 4月30日(水) 10:30~12:00
 場所 石狩市花川北コミュニティセンター



◇民族共生や多文化社会という言葉はよく聞くけれど、誰とどう共生するのかよくわからない。無理解・偏見・差別はなくしたいけれど、何が問題で何からはじめたらいいのかわからなくて、もやもやする。「あなたはアイヌ？」とは聞きにくいし「そういうあなたは？」と聞かれたら困ってしまう。このもやもやとは何か、講座を通して考え学んでいきます。

講座3 「初心者のための初心者の俳句教室~俳句を楽しみ、作ってみよう~」

☆教養・文化コース

- 講師 赤繁 忠弘 石の花俳句会 代表
 第1回 「初心者のための俳句の基本」
 日時 5月20日(火) 10:30~11:40
 第2回 「初心者のための俳句の作り方」
 日時 5月27日(火) 10:30~11:40
 第3回 「初心者のための俳句の実践教室」
 日時 6月3日(火) 10:30~11:40
 場所 石狩市花川北コミュニティセンター

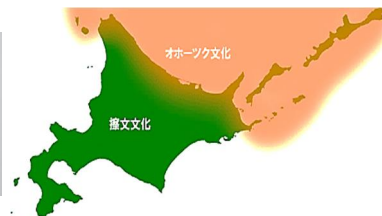


◇石狩市は、道央地区最古の俳句結社「尚古社」など多くの俳人を輩出した「俳句のまち」で、その歴史や季語の意味、五感を使っての俳句作りの基本など、誰でもどなたでも俳句を作る喜び、鑑賞する楽しさを知る機会になるような講座です。

講座4 「北海道にあったオホーツク文化・擦文文化」

☆教養・文化コース

- 講師 澤井 玄 北海学園大学他 非常勤講師
 第1回 「オホーツク文化～縦横無尽の海の民～」
 日時 6月 6日(金) 10:30～12:00
 第2回 「擦文文化～農耕とサケ漁の民～」
 日時 6月 20日(金) 10:30～12:00
 場所 石狩市花川北コミュニティセンター



◇本州では縄文時代が終わり弥生時代になってからも、北海道の時代区分では続縄文時代と呼ばれる時代が7～8世紀ごろまで続きました。その後オホーツク文化・擦文文化、アイヌ文化の時代へと続きます。樺太・北海道・千島列島に広がっていたオホーツク文化、北海道南西部に発達した擦文文化とはどのようなものだったかをこの講座を通して学んでいきます。

講座5 「北を護った藩士たち ～蝦夷地の幕末～」

☆いしかり学コース

- 講師 佐藤 睦 荘内藩陣屋研究会会長
 武永 真 仙台藩白老元陣屋資料館前館長
 日時 6月 12日(木) 10:30～12:10
 場所 石狩市花川北コミュニティセンター



◇幕末の蝦夷地において北方警備のため東北諸藩により20を超える「陣屋」が築かれた。石狩市の国指定史跡「荘内藩ハママシケ陣屋」と白老町の「仙台藩白老元陣屋」2か所をそれぞれの視点から、藩士たちが苦心した警衛地の営みについて学びます。

*当講座とは別に陣屋研究会主催による「荘内藩陣屋特別展」と「陣屋」見学会(6/29)が開催されます。

講座6 「石狩歴史散歩～本町地区統編と石狩八幡地区～」

☆いしかり学コース

- 講師 安田 秀司 石狩市郷土研究会事務局次長
 第1回 「石狩本町地区を巡る」
 日時 6月 7日(土) 9:00～12:30 (予定)
 第2回 「石狩八幡地区を巡る」
 日時 6月 14日(土) 9:00～12:30 (予定)
 集合場所 石狩市民図書館 《見学学習》 受付8:30～



◇石狩市内には市民に知られていない数多くの歴史的遺産があります。この講座は価値ある歴史を現地で再発見する見学講座です。第1回目は昨年案内できなかった本町地区にある4か所の寺院を訪ねるほか各所に残る碑からもその歴史を学びます。第2回目はワッカオイ遺跡や箱館奉行所石狩役所跡、樺太アイヌ之碑、伊達邦直主従が明治4年に聚富に入植した記念碑など古き歴史の痕跡を訪ね歩きます。石狩の住民としての誇りを感じていただければ幸いです。

講座7 「太平洋戦争、日本降伏を巡る米ソの暗闘～スターリンの野望と占領の危機迫る北海道～」

☆教養・文化コース

- 講師：森山 祐吾 北海道史研究者・ノンフィクション作家
 第1回 「太平洋戦争終結の鍵を握ったソ連の参戦」 7月 9日(水)
 第2回 「原爆実験成功とポツダム宣言」 7月 16日(水)
 第3回 「ソ連の北海道北半分の占領要求と米国の拒絶」 7月 23日(水)
 第4回 「解決策が見いだせない北方領土問題」 7月 30日(水)
 場所 石狩市花川北コミュニティセンター 時間 10:30～12:00

◇戦後80年。カレッジ生から希望があった「ロシアの北海道占領の動き」に関連した講座。太平洋戦争終結の大きな鍵を握っていたのはソ連の参戦。原爆投下と密接に関連していた。ソ連は日ソ中立条約を破棄してまで対日参戦したのはなぜか。スターリンはなぜ北海道と千島列島の占領にこだわったのか。これにトルーマンはどのように対処したのか。このソ連の動向に焦点を当てると、現在にまで続く北方領土問題の原点が浮かび上がってくる。この講座では当時の時代背景から戦争終結に至るまでの歴史的経過、北方領土返還問題との関わり等を学ぶ機会とします。



市民カレッジデータ
 (3月19日現在)
 ○登録者～112人
 ○連携団体～104団体

ロゴ制作者
丸山英里子さん

まちの先生企画講座のご案内 (4~6月)

講座1 「みんなのクラシック音楽～札幌フルート奏者と楽しもう」

講師 福島さゆり 札幌交響楽団フルート奏者

日時 4月30日(水) 14:00~15:30

会場 石狩市花川南コミュニティセンター

◇石狩市出身の講師が、合間にフルート演奏を交えて、フルートにまつわる話やクラシックの楽しさ、面白さを語ります。



講座2 「手作りこうじで健康な食事を！」 講師 井村淳子

第1回 「塩こうじを作って簡単ごはん」

日時 5月8日(木) 10:30~12:00

第2回 「しょうゆこうじを作って簡単ごはん」

日時 6月5日(木) 10:30~12:00

第3回 「玉ネギこうじを作って簡単ごはん」

日時 7月3日(木) 10:30~12:00

◇塩こうじ、しょうゆこうじ、玉ネギこうじを手作りして簡単な料理を一緒に作りましょう。

会場 石狩市花川北コミュニティセンター 料理室 *材料費：各回 500円



講座3 「ペーパークラフト小物づくり」 講師 朝倉留美子

第1回 「小さなカゴづくり」

日時 5月15日(木) 10:30~12:00 会場 石狩市民図書館視聴覚室

第2回 「小花&ストラップづくり」

日時 6月19日(木) 10:30~12:00 会場 石狩市民図書館視聴覚室

◇ちょっと空いた時間や気分転換にお薦めです。手芸用のクラフトテープを小物入れやストラップに変身させてみませんか？ 様々な小物を自分らしく作る喜びを知るきっかけになると思います。 *材料費：各回 500円



令和6年度 **教育功労章** を受章しました！

1月22日(水)市役所5階の議場で行われた令和6年度石狩市教育委員会表彰式において、いしかり市民カレッジ運営委員会が、教育功労表彰/教育功労章を受章しました。この受章は『“いしかり学びをつくる会”と市教委との協働で平成21年4月に発足し、本市の歴史や社会情勢に関するテーマを中心に、これまでに670回以上の講座開催、延べ23,500人以上が受講した「いしかり市民カレッジ」の企画、運営、総務、広報等の全般を担い、社会教育の振興に大きく貢献した』ことが認められたものです。



表彰式では山田治己運営委員長が佐々木隆哉教育長から章状を受け、受章者を代表して謝辞を述べました。これを機に、より多くの市民に豊かな学びを提供すべくスタッフ一同精進してまいります。

修了証授与式を行いました

～7名が受証しました～

3月10日(月)12:30より、市役所ロビーにおいて第29回修了証授与式を行いました。

終了後、6年ぶりに加藤龍幸市長(学長)、佐々木隆哉教育長にご参加いただき受証者との懇談会を開催しました。

★★ 受証者(敬称略) ★★

- ・マスター700(700講座)：石井滋朗
- ・スーパーダイヤモンド(300講座)：徳田昌生
- ・ダイヤモンド(200講座)：田湯敏明
- ・スーパーゴールド(150講座)：林君雄、磯田昭、田湯敏明
- ・ブロンズ(30講座)：池田育子、田畑幸江



受講者の声

講座終了時に受講者の皆さんからいただいた
ご意見・ご感想の一部を要約して紹介しています。

◆主催講座13 「太平洋戦争に翻弄された道民史」

「戦後80年を契機として今日のような講座があることは素晴らしいと思います。太平洋戦争によって日本が東南アジア地区に多大な被害を与えたことは、改めて反省すべきことだと思います。何ゆえこのような道を歩んできたかを学び、再びこのようなことにならないように考える。戦後80年を契機としての思いであります」「太平洋戦争についての講座、森山講師から4回にわたり資料を通しての詳しい説明、分かりやすいお話ありがとうございました。色々と考察させていただき、学び直し、深めたいと思いました。いしかり市民カレッジの運営委員様 ご苦労様です。感謝しております」「4回の講座は非常に心に響くお話でした。資料を再読み、現在の社会に結びつけ再考していきます」「学校の近代史の授業はほとんど明治維新ぐらいで終了し、太平洋戦争にまで至っていないのではないだろうか。これらのことが今回の講座の内容が初耳のことが多い理由ではないだろうか。政治臭が強くなることを避けている気がする」「悲惨な戦争に再び向かうことがないことを願いながら、太平洋戦争の詳細を学ぶ講座をやっていただけてよかった」「7月も楽しみです。ありがとうございました」

スタッフになりました!!

嶋倉 徹です～ 総務・広報Gスタッフとして活動することになりました。私は札幌市手稲区民ですが以前からいしかり市民カレッジの講座を度々受講しており、そうした中で有益な同カレッジの運営に協力したいと考えるようになった次第です。どうぞよろしくお願いいたします。

岩本 政徳です～ 企画・事業Gに参加させて頂きました。市民カレッジに参加されている皆様の熱意と勤勉さに刺激を受け参加を決意しました。講座を通じた学びと繋がりを大切にする中で、微力ではありますがお手伝い出来ることがあればと思います。地元である石狩について、自分自身まだまだ知らない歴史や魅力があるので、諸先輩方に話を伺いながら学んで行きたいと思っております！講座を提案出来るようになりますので宜しくお願い致します。

今野 尚志です～ 運営スタッフ(総務・広報G)に参加することになりました。第一線を離れて以降、長年住み慣れた石狩について少しでも知りたいと思い、市民カレッジの活動に参加することを決めました。様々な分野に興味を抱き、時間の許す限り、自己啓発のためにも微力ながら積極的に活動に参加しお手伝いさせて頂く所存でございます。どうぞよろしくお願いいたします。



ボランティアスタッフ募集説明会 “一緒に活動しましょう”

昨年は新たに4名の方に加入していただきましたが、市民カレッジを発展させ長く継続して行くためにはスタッフがまだまだ必要です。以下のように募集説明会を開催しますので気軽にご参加ください。
参加される場合は事前に事務局にご連絡願います(当日参加も可能です)。

日時 5月24日(土) 13:30～14:30


会場 石狩市民図書館 視聴覚室



カレッジ生のみなさまへ 年度更新手続きをお願いします!

カレッジ生のみなさま、いつも「いしかり市民カレッジ」をお支え頂きありがとうございます。当カレッジの運営経費は、みなさまからの年度会費(1,000円)と受講料で賄われております。令和7年度も引続きカレッジ生として登録され、たくさんの講座を受講されますようお願いいたします。

★更新手続きは、下記の何れかの方法で、4月末までをお願いいたします。

- | | | |
|---|-------------------------|---|
| A 市民カレッジ事務局へ持参(社会教育課:石狩市民図書館内) | 年度会費 1,000円
学びの手帳を持参 |  |
| B 主催講座・まちの先生企画講座会場(受付)へ持参 | | |
| C ゆうちょ銀行窓口で振込:口座名 いしかり市民カレッジ運営委員会 口座番号 0287-3-98172 | | |

特集 ホームページ 早わかり Q&A!

特集記事として、ホームページについてQ&Aとアクセス状況、アンケートでご紹介いたします。

■Q&A

Q. ホームページを見るにはどうすれば良いですか？

A. パソコンやスマートフォンで「いしかり市民カレッジ」と検索してください。

Q. ホームページは、開設してからどのくらい経ちますか？

A. 開校1年後に開設、今年の5月で16年目になります。

Q. どんな特徴がありますか？

A. 開催した講座の詳しい紹介記事を掲載しているのが、最大の特徴です。受講された方は紹介記事を講座の振り返りに、受講されなかった方は講座内容の把握に役立てていただきたいと思います。

Q. 講座の年度一覧を見たいのですが

A. コンテンツ(右下のホームページ図をご参照下さい)。「今年度の講座一覧」をご覧ください。また、コンテンツ「講座案内・申込」では主催講座及びまちの先生企画講座の年度一覧を個別に見ることが出来ます。

Q. 過去の講座の紹介記事を見ることはできますか？

A. コンテンツ「講座案内・申込」をクリック(マウスの左側ボタンを1回押すこと、スマートフォンではタップした後、「これまでの主催講座」と「まちの先生企画講座」をクリック(タップ)してください。また、トピックス一覧でも、開催順に記事を読覧することが出来ます。但し、ホームページが開設されていなかった2009(平成21)年度の記事はありませんのでご容赦下さい。

Q. 講座の申込は、出来ますか？

A. 3か所から申し込めます。①トップページ左上部の「受講受付中の講座と申込」②コンテンツ「入学と受講」③コンテンツ「講座案内・申込」の3か所です。3か所のどこから申し込んでも大丈夫です。

Q. いしかり市民カレッジについて詳しく知りたいのですが

A. コンテンツ「いしかり市民カレッジとは？」をご覧ください。

Q. まちの先生について知りたいのですが

A. コンテンツ「まちの先生」をご覧ください。

Q. 受講料を知りたいのですが

A. コンテンツ「入学と受講」をご覧ください。

Q. あい風通信の最新号やバックナンバーを見たいのですが

A. コンテンツ「あい風通信」をご覧ください。また、「あい風～お知らせ版～」の最新号とバックナンバーも見ることが出来ます。

Q. カレッジ生になりたいのですが

A. コンテンツ「入学と受講」または「カレッジ生募集中」をご覧ください。

Q. スタッフに興味がありますが、どんなことをするのですか？

A. コンテンツ「スタッフ募集中」をご覧ください。



■ホームページのアクセス状況について

毎月、おおむね2,500～3,000件のアクセスがあり増加傾向です。

国内47都道府県はもとより国外約50都市(シンガポール、コロンバス(米)、ダッカ、広州市 等々)からもアクセスがあります。

☆ ホームページについてのアンケート結果 (2/22実施)

アンケート回収数 37名(カレッジ生34名 一般参加3名)

① 利用状況：回答者中閲覧されている方は65%、閲覧されていない方は35%でした。

② 利用機器：パソコンが63%、スマートフォン33%、タブレット4%。

③ どこを見ていますか？(複数回答)

- ・トピックス画面：最新情報、講座紹介、トピックス一覧、年間カレンダーなど講座情報に集中しています。
- ・コンテンツ画面：市民カレッジとは、入学と受講、今年度の講座一覧、講座案内・申込、まちの先生、あい風通信などこちらも幅広く閲覧いただいているようです。ありがとうございます！

④ 次の項目は見たことがありますか(数字は回答人数)：受講受付中の講座と申込15、カレッジ生募集中4、ボランティア募集中8、カレッジ講座早わかり3、お知らせ4、こちらもよく閲覧されています。

⑤ コメント「ほど良い長さで内容が書かれていてとても良い」「紹介記事がとても詳しいので、すごいと思います。担当者の手間を考えるともう少し簡易でもよいのではないかとも思う」「素晴らしい」「とても良いと思う」「講座申し込みが簡単です」

ひろば

ISHIKARI
CITIZEN'S
COLLEGE

チョコっと
いしかり学
《31》

キタホウネンエビ

きたほうねんえび

石狩ファイル 0120-01(2010/10/31)
発行 石狩市教育委員会

甲殻綱（こうかくこう）／鰓脚亜綱（さいきゃくあこう、ミジンコ亜綱）
／無甲目（むこうもく、ホウネンエビ目）／ホウネンエビ科

■キタホウネンエビとは

キタホウネンエビ(北豊年蝦、学名：*Drepanosurus uchidai*)は、淡水で生活する体長 1.5～2cm になる甲殻類です。名前にエビとつきますがエビの仲間ではありません。甲殻類ですが殻はなく、11 対の脚をもち。背中を下に向けて泳ぎます。本州の水田などでは近縁種のホウネンエビが見られ、これが大発生した年は豊作になる、と言われています。

■生息地

キタホウネンエビは、世界でも石狩湾沿岸の海岸林と青森県の下北半島でしか分布が確認されていない、日本の固有種です。昭和 31（1956）年に小樽市銭函（ぜにばこ）の海岸林で発見されました。青森県のレッドデータブックでは「Aランク」（最重要希少野生生物、県内では絶滅の危機に瀕している野生生物）に指定されています。石狩の海岸林の中には、海岸線に平行な波状の微地形が続いています（花畔砂堤列（ばんなぐろさていれつ）、石狩ファイル No.1 参照）。キタホウネンエビは、春にその砂堤間の窪地に雪融け水が集まってできる、一時的な水たまり（融雪（ゆうせつ）プール）に生息しています。

■生活史・生態

毎年4月上旬、積雪が融けて融雪プールができるとすぐ、孵化したキタホウネンエビが見られるようになります。3週間ほどで成熟し、直径約 0.4mm の球形の卵を産みます。5月頃、プールが干上がるまでには成体は死滅しますが、残された卵は乾燥に強く、干上がった後も夏の高温と冬の低温にも耐え、翌年以降の春、再びプールが形成された時に孵化します。

■生息地の現状

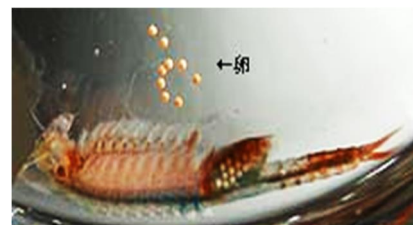
砂堤列地形は、本来は海岸から内陸の紅葉山（もみじやま）砂丘まで、5～6km の幅で広がっていました。しかし、農地や宅地の開発のために大部分は消失し、現在は幅 1 km 程度の海岸林の中にしか残っていません。それに伴い、キタホウネンエビの分布域も大幅に縮小したと考えられます。海岸林内では現在でも融雪プールは数多く形成されますが、広さや水量は積雪量や地下水位などによって毎年変わり、年によってはまったく水がたまらないプールも出てきます。また、すべてのプールでキタホウネンエビが見られるわけではなく、新たなプールで生息が確認される一方で、かつて生息していたプールで近年は見られなくなってしまう事例もあります。

キタホウネンエビの生息環境は非常に不安定なのです。

（志賀健司）

【参考文献】

- ・青森県環境生活部自然保護課（2000）青森県の希少な野生生物——青森県レッドデータブック、青森県。
- ・北海道環境科学研究センター（2003）石狩湾新港地域浮遊生物（キタホウネンエビ）調査報告書、北海道環境科学研究センター。
- ・五十嵐聖貴（2007）北海道石狩海岸林におけるキタホウネンエビの成長速度と生存期間。（日本生態学会講演要旨）
- ・五十嵐聖貴（2006）キタホウネンエビ～石狩の林に棲む春の妖精～、石狩滨海浜植物保護センター企画講座配布資料。
- ・Kikuchi, H. (1957) Occurrence of a new fairy shrimp, *Chirocephalopsis uchidai* sp. nov., from Hokkaido, Japan (Chirocephalidae Anostraca). Journal of the Faculty of Science, Hokkaido University, Ser. 6, Zoology, 13, 59-62



キタホウネンエビ(メス)と卵

編
集
後
記

皆さんへ情報を伝える方法として私達はホームページと公式ラインを持っていますが、今回新たに Facebook という手段を持つことになりました。この Facebook は 2 年前に藤女子大学の学生さんが市民カレッジを支援する活動（FWU-ICC プロジェクト）の中で立ち上げたものです。私達に若い人の感性を持ち込んでくれました。今後はこれを引き継ぎ、市民カレッジの公的な情報手段として育てて行くつもりです。（MT）

■発行 いしかり市民カレッジ運営委員会
編集担当：鈴木、石井、門間、徳田、西、森

■お問合せ 社会教育課（石狩市民図書館内）
石狩市花川北 7 条 1 丁目 26 TEL&FAX：0133-74-249
ホームページ [いしかり市民カレッジ](#) [検索](#)